



安曇野屋敷林サポーター通信

第29号

発行日/ 2019年10月17日

編集・発行/ 屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

事務局/ 安曇野市商工観光部観光交流促進課 ☎0263-71-2053

URL/ keikan-azumino.net

活動案内 屋敷林落ち葉拾い体験

屋敷林とは屋敷の周囲に意図的に植えられた樹木群です。安曇野の屋敷林の保全是、歴史的景観や安曇野のシンボルと市民のプライドの継承でもあります。先人はこの屋敷林に目的をもって造りました。まさに屋敷林は生活に密着していたのです。

11月24日に毎年恒例の屋敷林の見学と落ち葉拾いのボランティアを計画しました。場所は旧務台酒造に隣接する務台家。安曇野の屋敷林の魅力と所有者の苦労を体験できる貴重な機会。多くの皆様のご参加をお待ちしています。【別紙参照】



活動案内 安曇野さんぽ2019秋～ふるさと遺産を訪ねて

「ふるさとさんぽ」と「さとやまさんぽ」を一体化した「安曇野さんぽ」。2019年秋版は、県元気づくり支援金事業として昨年度スタートした「安曇野ふるさと遺産」の記念事業として、昨年度の認定3エリアにて開催します。ふるさは11月4日の穂高保高宿、11月10日の三郷野沢の2コース、さとやまは11月24日の明科潮沢の1コースで開催します。

各コースとも定員は15名、参加費は1名1000円(中学生以下無料)です。尚、さとやまコースは健脚向きで、軽登山の体力が必要となります。歴史文化薫る秋の安曇野を一緒に歩いてみませんか？【別紙参照】



安曇野
遺産

安曇野ふるさと遺産
Azumino Heritage

ふる
さと



活動報告 安曇野第29回ふるさとウォッチング

屋敷林と歴史的まちなみプロジェクトも共催しているふるさとウォッチング。29回目は、明科の荻原・塩川原地区で開催しました。太古の昔の地殻変動により作られた押野山、中山断層の東に位置するこの地区は、扇状地や天井川、河岸段丘と地形の見どころのが満載。いくつもの沢を渡り走る五ヶ用水、地形に合わせてケヤキを配した塩川原の屋敷群など、暮らす人の知恵や文化を感じながら、45名の参加者と歩きました。

当日は陽が差すと暑く、また雲とともに小雨の降るような不安定な空模様であったが、路地にあるお店など意外な発見もできました。



ビューポイントあづみの～安曇野屋敷林ギャラリー

「ビューポイントあづみの」に投稿された、季節毎の安曇野の屋敷林を紹介する「安曇野屋敷林ギャラリー」。今回は紅葉が美しい秋の屋敷林風景です。

風景投稿サイト「ビューポイントあづみの」 <http://viewpoint.nagapic.jp/>



石垣と板塀にそって～安曇野市堀金烏川
屋敷林の紅葉が美しい大庄屋山口家

煌めく水田と常念～安曇野穂高柏原
台風一過の稲刈りが終わった田んぼ



【屋敷林サポーター更新のお願い！】

安曇野の屋敷林の保全活用を目的に、2011年度に立ち上げた「屋敷林サポーター」。2018年度の総会で規約を改正し、サポーターの会費は他の活動費と区分し、全額を将来創設予定の基金準備金として積立てることになりました。

2018年度の「屋敷林サポーター」の会員期限は3月末までとなっています。2019年度の継続には年会費2,000円が必要となりますので、別紙案内を確認の上、是非会員の継続をお願いします。

尚、10月末までに更新手続きがされない場合は、退会扱いとなってしまいますので、早めの手続きにご協力をお願いします。